

「なつかしきケンタッキーの我が家」や「金髪のジェニー」 「オー・ハッピー・デイ」や「サマータイム」まで 歌の喜びに溢れたロジェ・ワーグナー・サウンド!

「アメリカ民謡の父」ファスターによる歴々の名曲たちをあの柔らかなハーモニーでひとたび聴けば、懐かしの時代へと一気にタイムスリップ!人々の笑顔と涙を誘う奇跡のコーラス、ロジェ・ワーグナー合唱団がここ横浜にやってきます。

発足以来世界中の人々を癒し楽しませてきた彼ら独特のハーモニーは、創始者ロジェ・ワーグナー亡き後娘のジニーヌが引き継いだ今も健在。今回は彼らの代名詞でもある「アメリカ民謡の父」ファスター名曲集はもちろん、聴き馴染みのあるゴスペル(黒人霊歌)、さらに今回はガーシュウインの傑作オペラ「ポーギーとベス」セレクションまで用意!彼らだからこそ可能な、とっておきのプログラムの実現です。

歌の喜びに溢れたロジェ・ワーグナー・サウンド。やっぱり彼らの歌は、最高!



創始者: ロジェ・ワーグナー
(1914~1992)

ロジェ・ワーグナー合唱団

第2次世界大戦が終わった翌年1946年、ロサンゼルスでセント・ジョセフ教会の若い合唱指揮者が、市主催の青年合唱団の音楽監督に任命されました。その合唱団の選抜メンバーが母体となって結成されたのが、のちに世界各国で演奏活動を行ない、80枚以上ものアルバムを発表することになる「ロジェ・ワーグナー合唱団」である。

発足以来世界各地で演奏活動を行い、1953年にはイギリス女王エリザベス2世の戴冠式においてバックコーラスを勤める。1974年にはアメリカ国務省の文化使節としてソビエト連邦(当時)への演奏旅行を行う。また、後に全米を代表するポピュラー歌手となるサリー・テリー(Salli Terri)は、ロジェ・ワーグナーによってその才能を見出され、設立当初から同合唱団の演奏活動に深く関わってきた。1958年アカデミー賞オペラ・合唱部門を受賞。日本にも1963年9月以来、十数回にわたって来日し、公演を行なっている。1992年、ロジェ・ワーグナーが逝去して以降は、娘のジニーヌ・ワーグナー(Jeannine Wagner)が指揮者を務めている。



ジニーヌ・ワーグナー
(指揮)

【予定プログラム】

◆フォスターメロディ

なつかしきケンタッキーの我が家
金髪のジェニー
夢見る人

◆ゴスペル

オー・ハッピー・デイ
ジョイフル・ジョイフル

◆オペラ「ポーギーとベス」 セレクション

サマータイム
アイ・ラブ・ユー、ポーギー
ほか

※曲目の詳細は当日発表いたします。

